

## 9. 視察関連施設概要

### 地方医療施設の医薬品管理状況調査概要

実施日時 2001年10月11日 7:00～13:00

調査施設 Korovou Sub-divisional Hospital, Lodon Health Center, Namara Nursing Station  
(いずれもフィジー国本島西部)

#### 調査結果概要:

##### ① 各施設の概要と医薬品保管状況の概要

施設名と主要担当者	職員数 ク、グット人口	外来 患者 数/日	医薬品管理状況	指標医薬品 20 品目 の利用可能率 <sup>注1</sup>
Korovou Subdivisional Hospital  Sub-divisional Health Nurse: Sr. Sara Sogaitu	常勤医師 1 看護婦 5  対象人口 約 21,000	100	在庫記録:在庫票はあるが、継続的記載無 し。→消費量測定不可能。 発注:基本的に Allocation Book <sup>注2</sup> をもとに 発注量が確定される。過剰在庫品 目は病院側の判断により発注され ないことがある。 その他:医薬品管理は病棟看護婦が兼務し ている。薬剤師(または医薬品管理 専任者)の補充を要請している。 電化。水利用可。焼却炉在るも 老朽化につき利用不可。	約 90% 指標医薬品には期 限切れが見受けられ なかった。但し、それ 以外の品目で期限 切れの品目が散見さ れた。過剰在庫と欠 品品目が混在。
Lodon Health Center  Actung Chief Nurse: Sr. Fimasi Lokavulu	常勤医師0 看護婦 3  対象人口 約 6,000	40-50	在庫記録:在庫票はあるが、継続的記録無 し。→消費量測定不可能。 発注:Allocation Bookをもとに発注量が決 定される。 その他:主任看護婦が兼務。発注から入庫 までに最長で 30 日の遅延がある。 電化。水利用可。焼却炉無し。	約 70% 指標医薬品以外の 必須医薬品に在庫 切れがあった。指標 医薬品の期限切れ 医薬品は全体の 5%。在庫切れ品目 は必要時 Sub-divisional Hospital から調達。
Namara Nursing Station  District Nurse: Sr. Meri Latitoga	常勤医師0(1回 /月の医師巡回 診療) 看護婦 1(調査 時は看護学生 5 名が研修中)  対象人口約 3,600	20	在庫記録:在庫票はあるが、継続記載無 し。→消費量測定不可能。 発注:Allocation Bookをもとに発注量が確 定される。取扱い医薬品数が比較的 少ないため、過剰在庫/欠品の数 少ない。 その他:発電機無し。貯水槽は 2 基中 1 基 は故障中。焼却炉無し。	約 60% 看護研修生の受け 入れはあるが、在庫 管理指導は事実上 なされていない。

注1: FPSとの協議により、フィジー国必須医薬品集(1999)から、調査の指標として妥当と判断される 20 品目を抽出した。医療サービスのレベ  
ル(Sub-divisional, H/C, N/S 等)によって取扱い医薬品の数が異なる。よって、表中の割合(%)は、調査対象とした指標医薬品数を  
サービスレベル別に調整した(Sub-divisional) 20 品目、H/C20 品目、N/S10 品目。

注2: Allocation Book は FPS の発行する、各医療施設への医薬品配分量の上限を記載したものの。最新版は 1997 年。